

松飾

徳若譚

上

假名垣作

錦朝樓

加て吉版

古くは...



宵の間待たしつ曉の夢のときなり時鳥トまん詠出る
 腰折歌らち吟トをぐり聞と起出らる幾日と指かきあまを
 卯月十日のち七日にそ有る叔ハ鶏が鳴東照しあす
 御神の忌小當まうとあふとあふはし昇る旭の影若葉
 青葉小光りころるも最尊く頭小頼手水し礼拜と
 透る折し青盛堂の丁稚草履を敲きく此徳若の
 五編と促を今ハ遅くはる際ふあふと机上と對ひ毫を
 採るに又も一声郭公先生このものころく

假名垣魚日文記





才
松
三

廣忠朝臣
奥方
臺の前

寺田家勇臣
金田壯八郎正貞

廣忠嫡子
徳若丸

逆賊
戸田谷五郎
綱光

公
印
五



松節徳若譚第五編卷中略目

- 神童降誕の奇瑞ハ松の緑子黄金の短冊
- 信義離別の恩愛ハ再び照ると貞操ハ破鏡
- 凶刀殺氣の禍難ハ岩松鉢弥ハ幸若の劍舞
- 臨奇應変の遠計ハ瞽女間者が裏とる死現
- 五拾貫文小一家と賣る戸田綱光ハ送り狼心

都計五回

作者再記



五編
 松節
 徳若
 譚
 第五編
 卷中略目

○ 神童降誕の奇瑞ハ松の緑子黄金の短冊
 ○ 信義離別の恩愛ハ再び照ると貞操ハ破鏡
 ○ 凶刀殺氣の禍難ハ岩松鉢弥ハ幸若の劍舞
 ○ 臨奇應変の遠計ハ瞽女間者が裏とる死現
 ○ 五拾貫文小一家と賣る戸田綱光ハ送り狼心

都計五回
 作者再記



松節五
 此の物語は、
 昔の事なり。

此の物語は、
 昔の事なり。

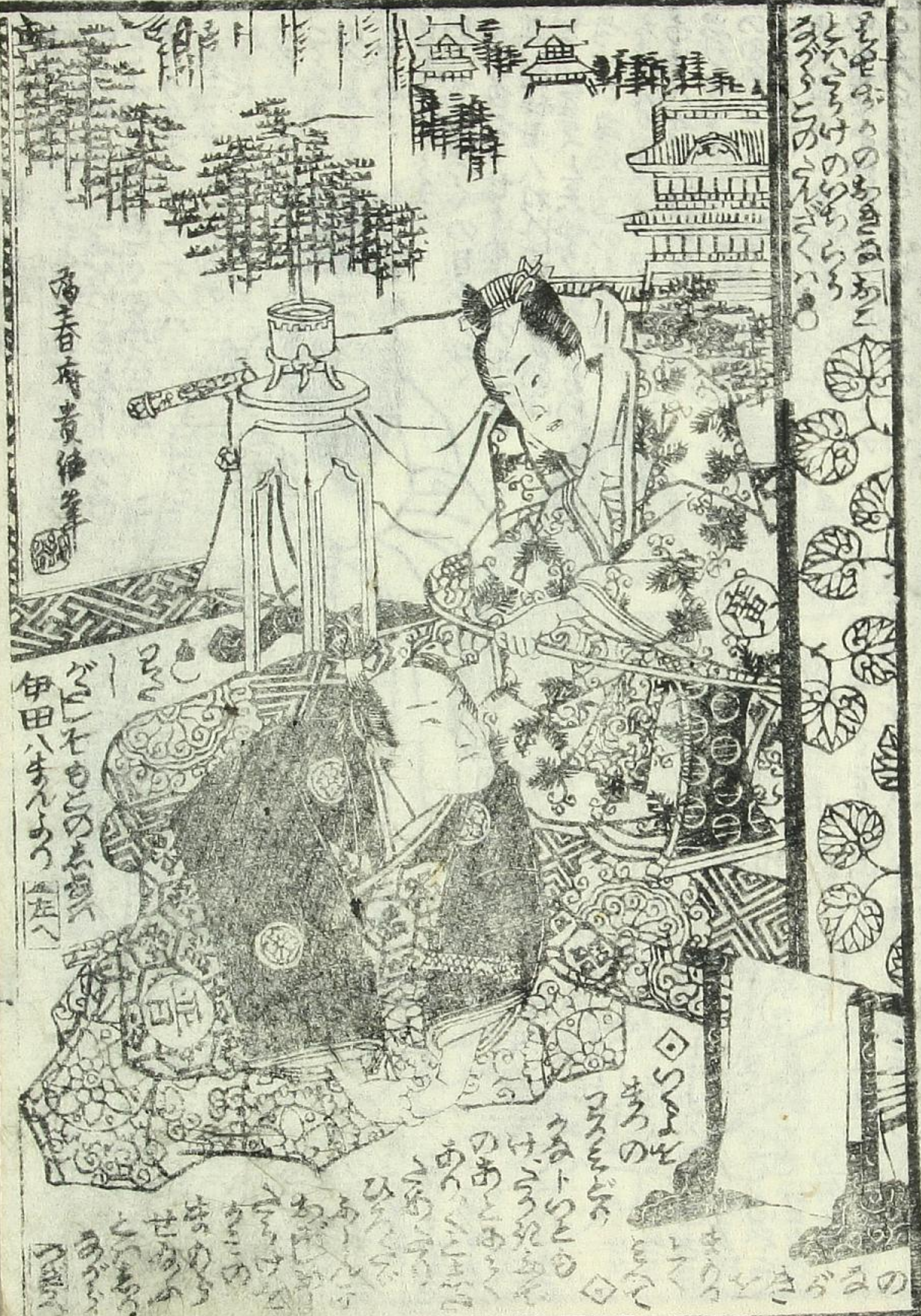
此の物語は、
 昔の事なり。



此の物語は、
 昔の事なり。

此の物語は、
 昔の事なり。

此の物語は、
 昔の事なり。

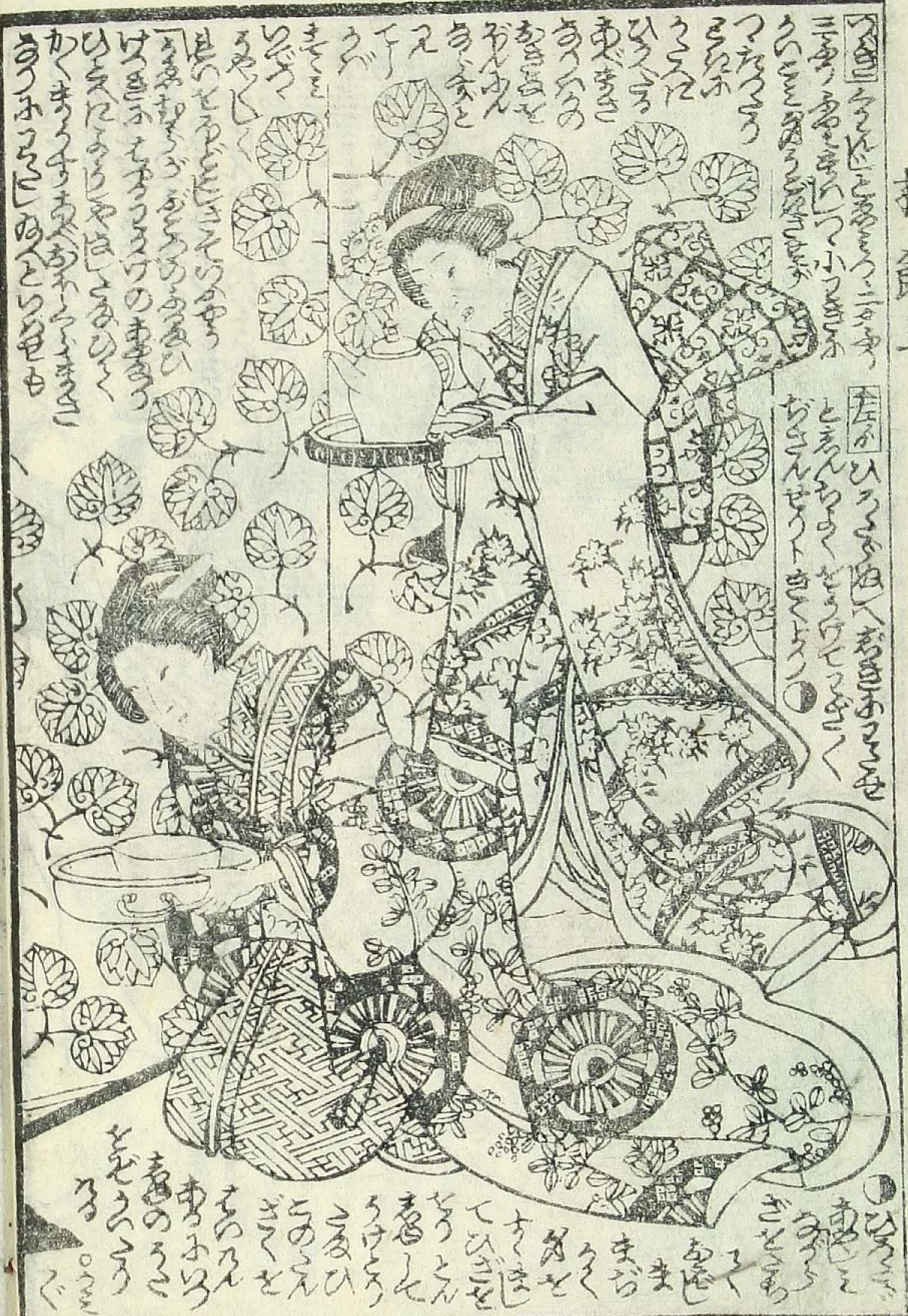


富春庵 貴徳筆

伊田八幡入

まろのうらみのついでに
きんぎょのうらみのついでに

まろのうらみのついでに
きんぎょのうらみのついでに
あまのうらみのついでに
うらみのついでに



おしん

あまのうらみのついでに
うらみのついでに
まろのうらみのついでに
きんぎょのうらみのついでに

あまのうらみのついでに
うらみのついでに
まろのうらみのついでに
きんぎょのうらみのついでに



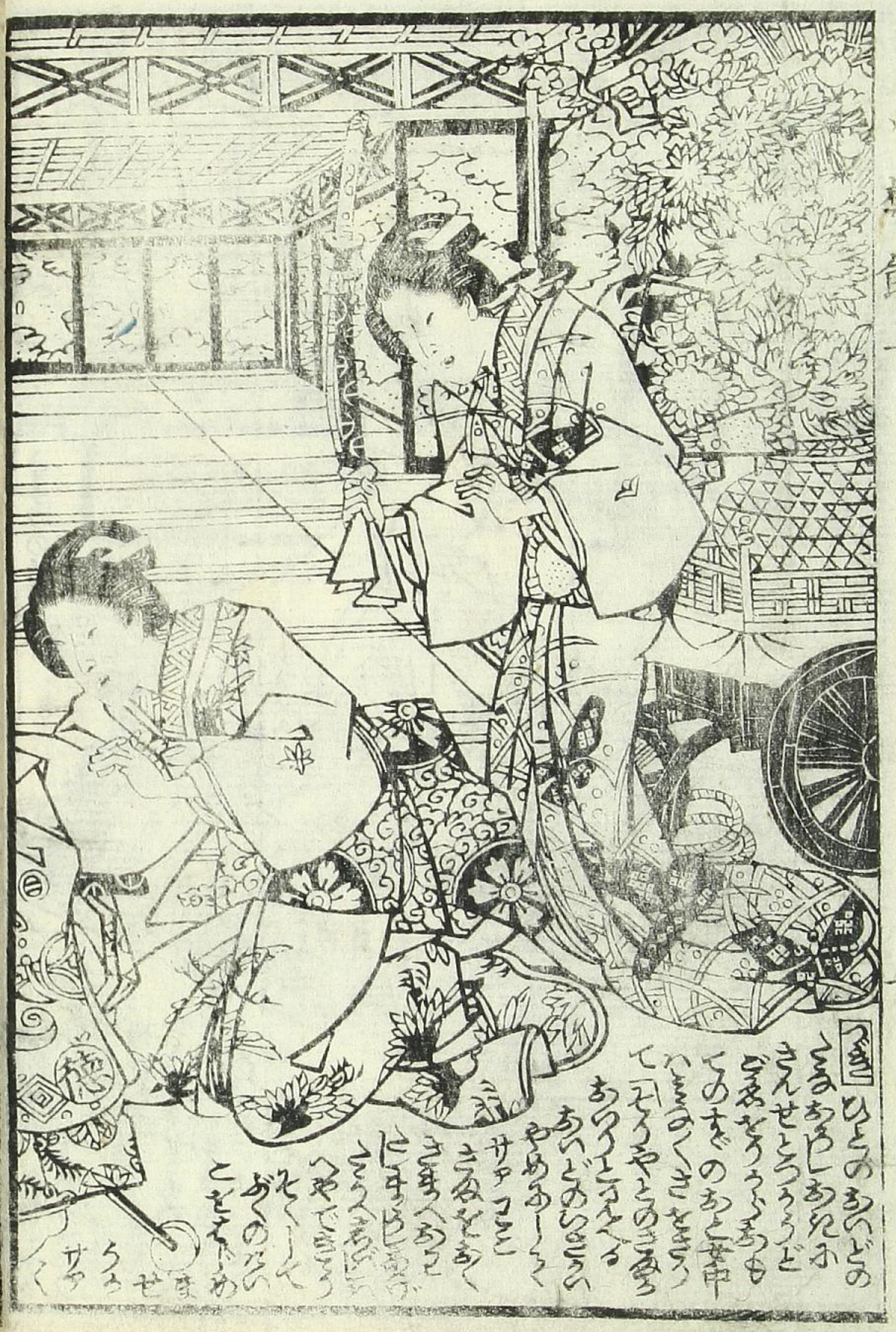
其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...

其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...



其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...

其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...
 其阿蘇上人...
 大正...



和館五
 五

おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと

おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと

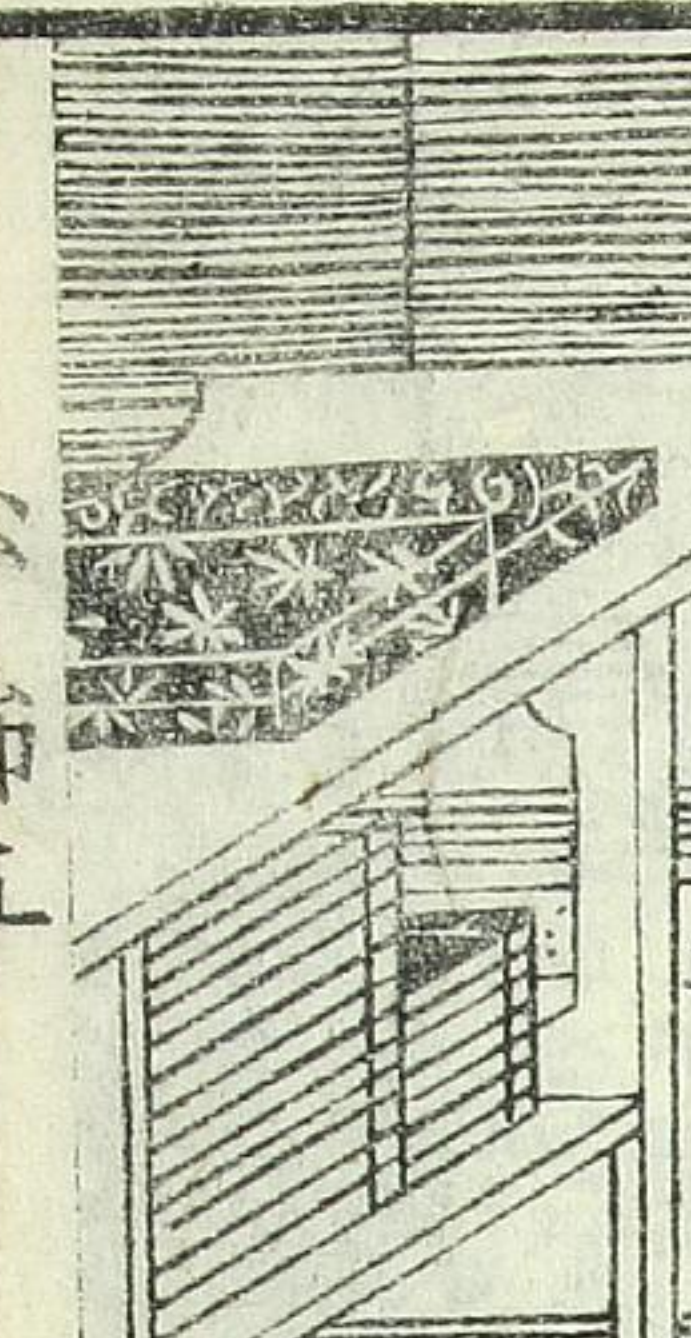


おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと

おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと

おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと

おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと

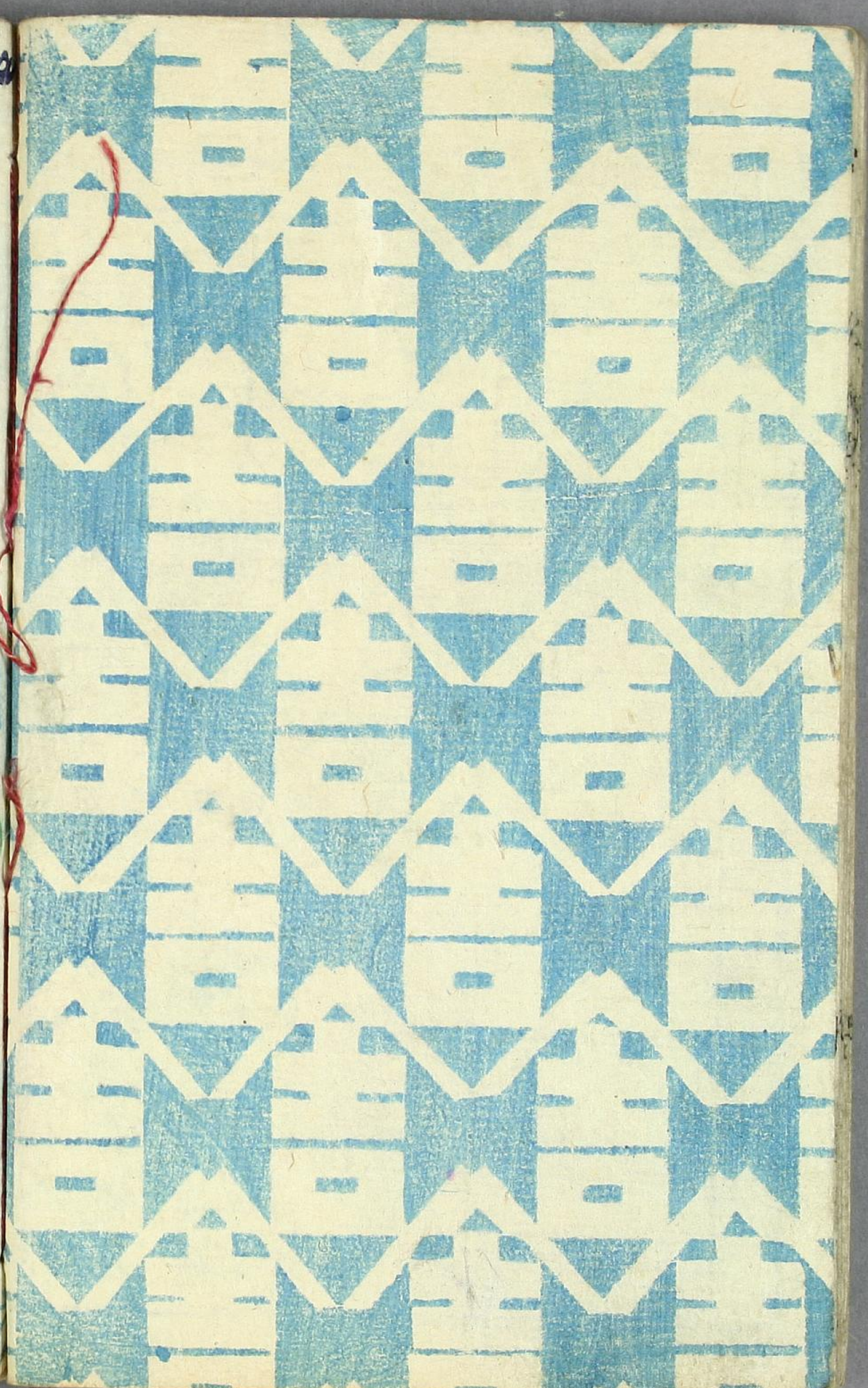


おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと

おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと

おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと

おしるし
 ひろく
 おまへに
 あんま
 ひてあ
 んと
 りと
 ひてあ
 んと
 りと





On the left side of the page, there is a vertical column of Chinese text. The text is written in a traditional style and appears to be a commentary or a list of items related to the illustration above. The characters are small and densely packed, typical of traditional Chinese book layouts.

Handwritten cursive script, likely representing a name or a title.

Handwritten cursive script.

Handwritten cursive script.

Handwritten cursive script.

Handwritten cursive script.

Handwritten cursive script.



Handwritten cursive script.



○カ
○カ
○カ

TAKA
MOTOMASA
SHINBU

○カ
○カ
○カ



西三州碧
水

下野守信元領地

○カ
○カ
○カ

村



いひのきつ
ふりしあふ
ふりしあふ
ふりしあふ
ふりしあふ

ましせし
ましせし

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの

あつたの



あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの

あつたの
あつたの
あつたの
あつたの
あつたの



Handwritten text in the lower right section of the right page, including the characters '十五' at the bottom right corner.



Handwritten text in the lower middle section of the right page, including the characters '十四' at the bottom right corner.

Vertical handwritten text on the left side of the left page, including the characters '十五' at the bottom left corner.

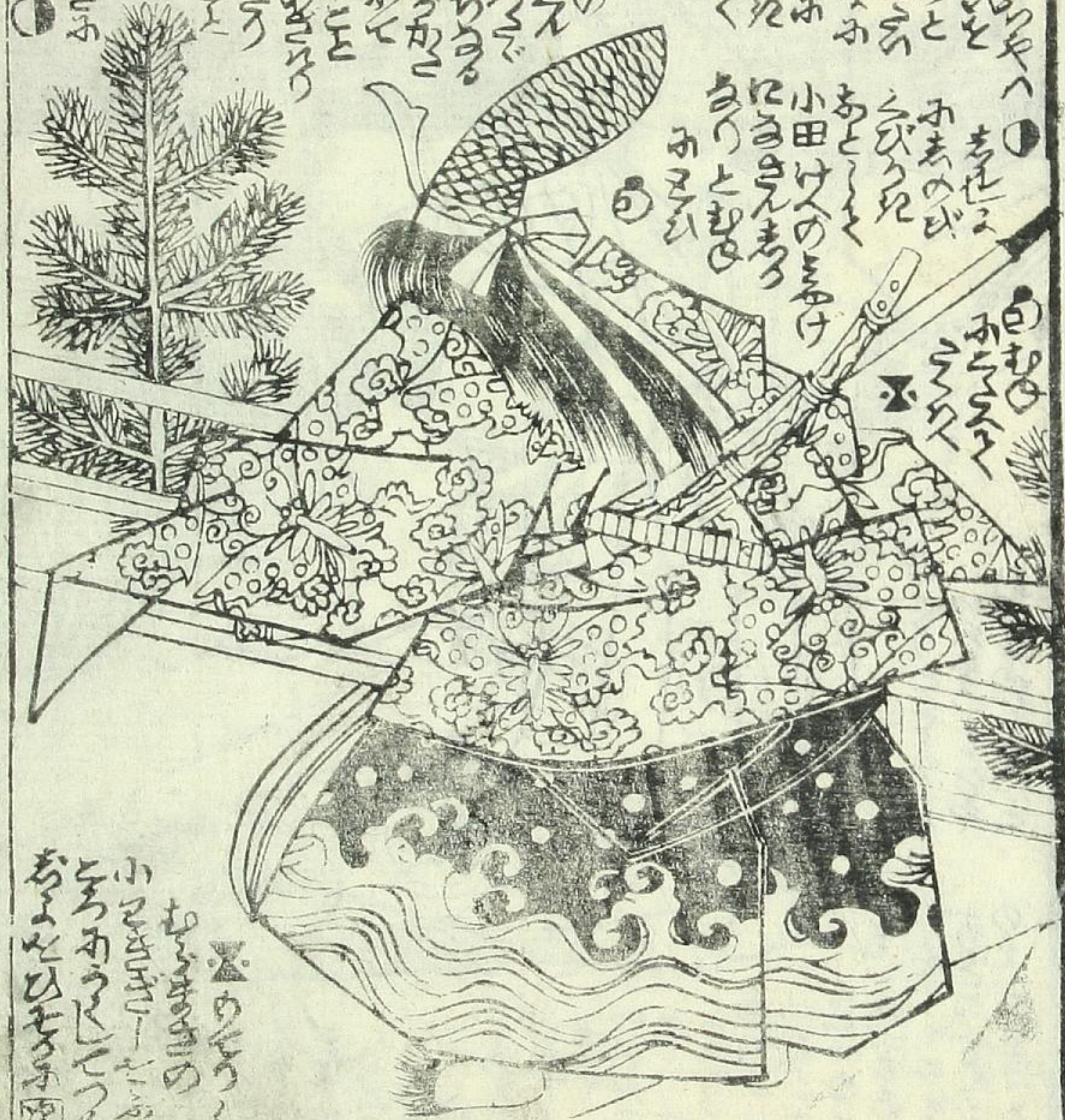


そのあひのまはりのしるしにあらはるる

あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる

あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる

あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる



あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる
 あつまつきのあひのまはりのしるしにあらはるる



あつと
つんといち
まごころお
ひろくまおそい
あんぬとてん
ちひあはぬ
おまぢあひあま
つれそひてあいの
あつとまぢつち
そまひのまぢ
そまぢち
つんとい
ひろくま
まごころ
あつと
まごころ

ひたあけつぎの
うらうらあんの

あひ
うけの
とのあひ
めんく
まぢつち
くあひ
まごころ

らぬぬ
せの

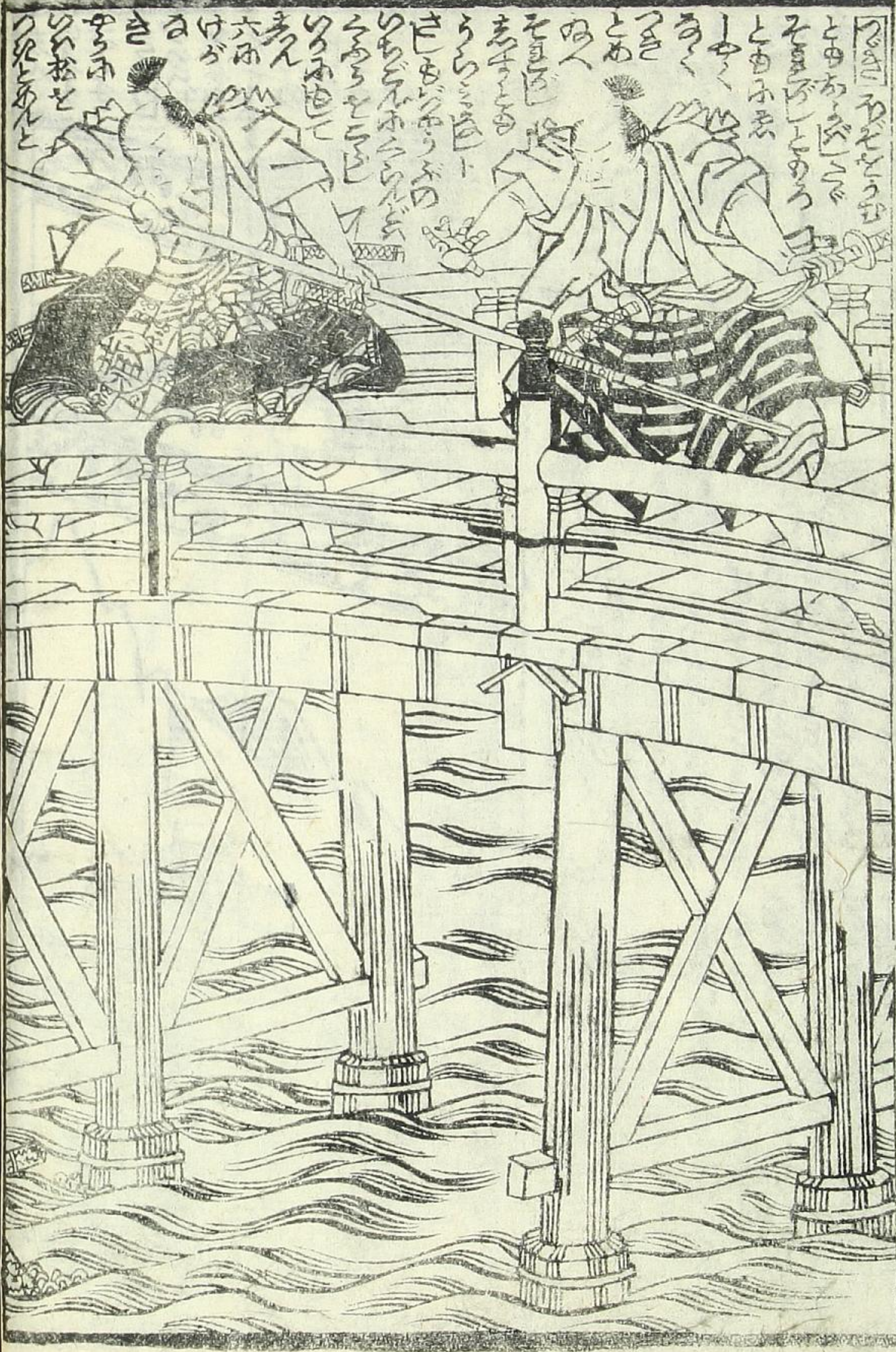


松
飯
五

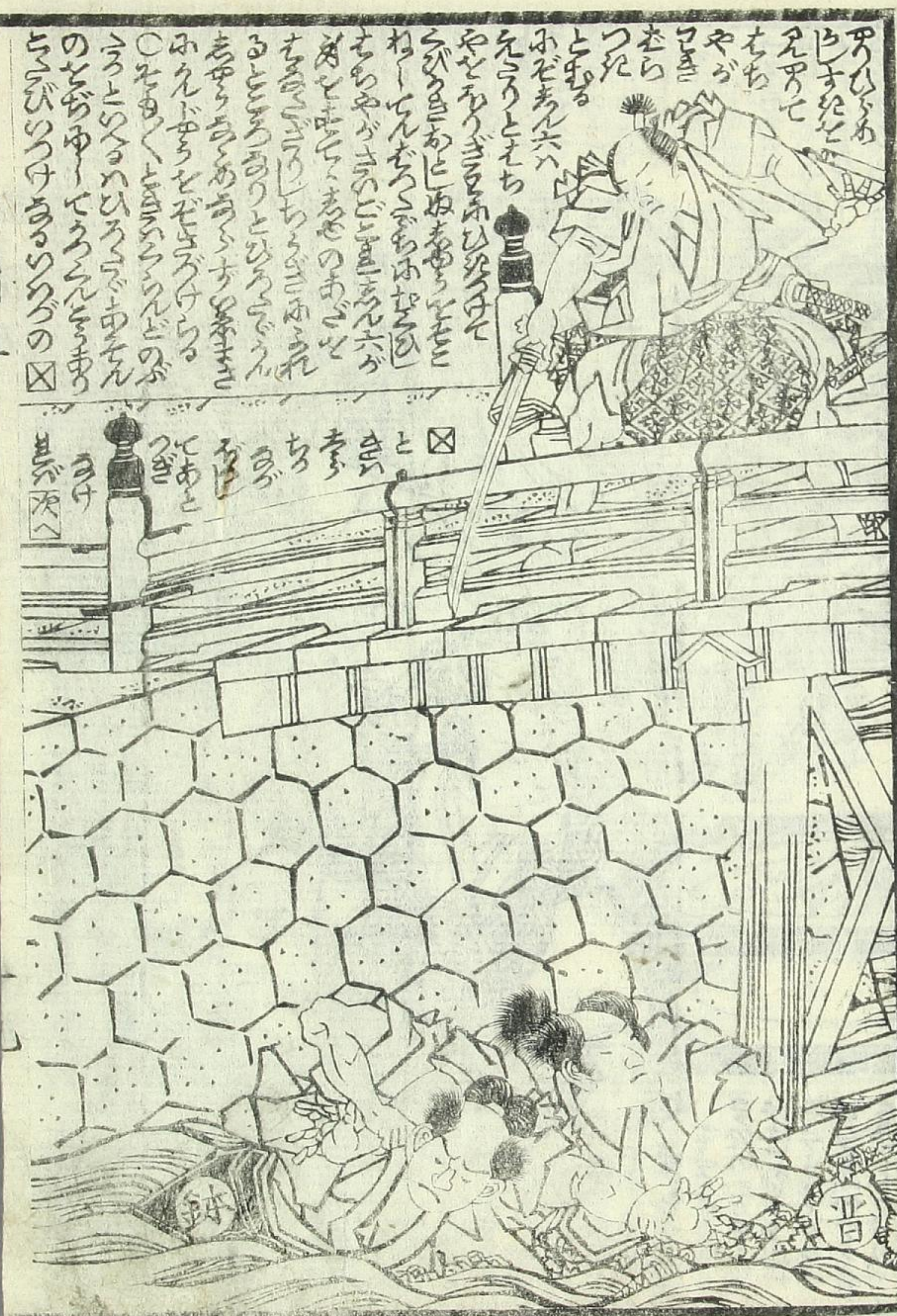
あつとまぢつち
ひろくまおそい
まごころ

あつとまぢつち
ひろくまおそい
まごころ

あつとまぢつち
ひろくまおそい
まごころ
あつとまぢつち
ひろくまおそい
まごころ
あつとまぢつち
ひろくまおそい
まごころ



此の曲は松飾の
 名曲にして
 昔より
 傳へられ
 今も
 多く
 聞か
 れる
 其の
 調子
 妙に
 可なり
 且
 其の
 音
 清
 しく
 可なり
 其の
 曲
 名
 松
 飾
 也



此の曲は松飾の
 名曲にして
 昔より
 傳へられ
 今も
 多く
 聞か
 れる
 其の
 調子
 妙に
 可なり
 且
 其の
 音
 清
 しく
 可なり
 其の
 曲
 名
 松
 飾
 也

此の曲は松飾の
 名曲にして
 昔より
 傳へられ
 今も
 多く
 聞か
 れる
 其の
 調子
 妙に
 可なり
 且
 其の
 音
 清
 しく
 可なり
 其の
 曲
 名
 松
 飾
 也



假名垣魯日文編一子孟齋芳虎画

新增補西國奇談

二編 為永春水作

薄緑娘白浪

九編 假名垣魯文作

隅田川月と梅若

五編 柳亭種彦作
六編 山亭有人編次

繪本太閤記

三編 孟齋芳虎重作

地本問屋

西國廣小路

加賀屋吉兵衛板

